

ブライトコプフ&ヘルテル社 校訂者に聴く

マーラー《交響曲第5番》 ——120年にわたる誤解と混乱の解明

2025年

7月4日(金)

17:30 開場 18:00 開始

※約2時間を予定

入場無料

定員100名・先着順

講師:

ニック・プフェッファーコロン
(Breitkopf & Härtel 代表)

ドイツ語通訳: 神戸友利子

場所: 東京音楽大学

中目黒・代官山キャンパス

C302 教室



グスタフ・マーラー (1860-1911) が

1901年から翌年にかけて作曲、1904年の初演後も、

死の数ヶ月前まで修正・補筆を続けた結果、

極めて複雑な資料状況となっている交響曲第5番。

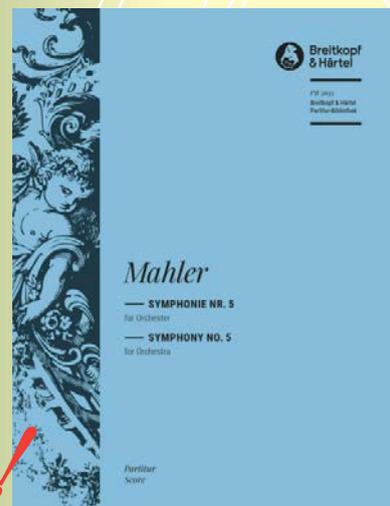
この曲に、ブライトコプフ&ヘルテル社から、今年新たな

校訂版が出版されました。今回のセミナーは、その校訂者で

社の代表でもあるニック・プフェッファーコロン氏より

直接お話を伺える、大変貴重な機会となります。

New!



協力:

株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス

プフェッファーコロン&リーデル編 マーラー「交響曲第5番」スコア (ブライトコプフ&ヘルテル社) は、
通販サイト Sheet Music Store (<https://sheetmusic.jp.yamaha.com/>) ならびにヤマハ各店で購入できます。





ニック・プフェッファーコルン
Nick Pfefferkorn



1976年ライプツィヒ生まれ。ビジネスを学んだ後、1997年からライプツィヒ音楽演劇大学にてファゴットと指揮を専攻。1996年同地にて「プフェッファーコルン音楽出版社 Pfefferkorn Musikverlag」を設立（2016年以降ブライトコプフ&ヘルテルのプログラムに編入）。

プフェッファーコルン音楽出版社では、エドゥアルト・フランクとリヒャルト・フランク、フリードリヒ・シュナイダー、ヨアヒム・ラフやカミッロ・シューマンら、音楽史上の大作曲家たちと同時代に活躍しながらも、不当にも忘れ去られた、いわゆる「2番手」の作曲家たちの作品を中心に出版。

2015年にパブリッシング・ディレクターとしてブライトコプフ&ヘルテル社に加わり、2017年には無限責任社員としてリーゼロッテ・ジークヴァースから代表権を引き継いだ（2025年に死去したジークヴァースは、ゴットフリート・クリストフ・ヘルテルの直系6代目にあたる）。

また、校訂者としても19世紀の作曲家による作品の批判校訂版を手掛けており、特にリヒャルト・シュトラウスの交響詩およびグスタフ・マーラーの交響曲第5～7番に重点的に取り組んでいる。

自身の出生地であり、1719年に設立されたブライトコプフ&ヘルテル社創設の地でもあるライプツィヒに在住。



[通訳]
神戸友利子



Gustav Mahler
Symphonie Nr. 5

1984年山口県出身。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、および同大学院音楽研究科修士課程音楽学専攻修了。マインツ大学音楽学専攻博士課程を経て、2017年よりブライトコプフ&ヘルテル社アーカイブに勤務。現在は同社マーケティング・宣伝部所属。ドイツ在住。専門はクリストフ・グラウプナー、後期ドイツ・バロック。

▶お申込み◀

2025年6月2日(月)より

※応募多数の場合は受付を終了する場合があります。

◎お申し込みフォーム

右記 URL より必要事項を
ご入力ください。

<https://teket.jp/12498/51305>



または

◎電話 (03-3982-2120) 平日 9:00 ~ 17:00
「ライブラリー・セミナーの件」とお伝えください。

◆アクセス◆

東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩5分
東京メトロ日比谷線「中目黒駅」より徒歩約5分
JR「恵比寿駅」より徒歩14分

東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス
住所：東京都目黒区上目黒 1-9-1

●お問い合わせ●

主催/事務局
東京音楽大学付属図書館
[https://tokyo-ondai-lib.jp/
contactform/](https://tokyo-ondai-lib.jp/contactform/)

